



動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2011

http://www.tc-iaip.org/DIA2011/

開催日：2011年3月3日(木)、4日(金)

会場：四国大学交流プラザ (〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目35-8)

DIA (Dynamic Image processing for real Application) ワークショップは、マシンビジョン/コンピュータビジョン分野における画像処理の実利用に関わる研究・開発の発表、討議、情報交換の場として、毎年日本各地で開催されて来ましたが、2011年は、阿波踊りで全国に知られている徳島での開催の運びとなりました。画像処理を実用化する上での新手法・新技術の提案や最新のビジョン関連技術に関する情報交換の場として有益な機会になるものと確信しています。産・官・学の研究者・技術者、その他画像処理とその応用技術に関心を持つ関係者の積極的なご参加を期待しております。つきましては、

- ◆ 「インタラクティブセッション」参加者と1対1での対話形式での発表
- ◆ 「オールセッション」会場における口頭形式での発表
- ◆ 「機器デモ展示」その場でシステムの動作の様子や効果をアピール

について募集いたします。ご応募をお待ちしております。なお若手研究者による優秀な発表には研究奨励賞を授与します。詳細はホームページをご覧ください。

スコープ：論文募集分野を例示します。(これらに限られるものではありません。)

- ◆ 画像応用システム (FA, セキュリティ, 防災, ITS, 農業, 医療, 環境, エネルギー分野等)
- ◆ イメージセンサ, 画像デバイス, 3D計測, センサ統合, 画像処理プロセッサ
- ◆ ヒューマン・マシン・インタラクション, VR, AR, MR, 感性情報処理, 情報提示
- ◆ 画像照合, 画像検索, 映像分析, メディア理解, コンテンツ生成
- ◆ 画像理解, 物体認識, ロボットビジョン, シーン解析, 多波長センシング
- ◆ パターン認識, 学習アルゴリズム, 統計的手法, モデリング, 進化したシステム

期 限：講演申込み 2010年12月17日(金), 原稿提出 2011年1月14日(金)
講演申込：DIA2011 ホームページよりオンラインでお申し込み下さい。ID取得後、2ページ程度の講演概要をご提出下さい。

参加申込：DIA2011 ホームページよりオンラインでお申し込み下さい。講演者、精密工学会会員、協賛組織会員の方は15,000円、その他一般の方は20,000円、学生(講演の場合も含む)の方は5,000円です。講演論文集は当日受けにてお渡しします。

主 催：精密工学会

共 催：四国大学

共同企画：画像応用技術専門委員会(精密工学会)、知能エレクトロニクス専門委員会(精密工学会)、マップ・ビジョン応用技術調査専門委員会(電気学会)、非整備環境におけるパターン認識技術の社会への展開協同研究委員会(電気学会)、パターン計測部会(計測自動制御学会)、画像処理特別研究委員会(日本非破壊検査協会)、複合現実感研究会(日本パナリアル学会)、スマートビジョン協同研究委員会(電気学会)

協 賛：電気学会、計測自動制御学会、情報処理学会、日本ロボット学会、電子情報通信学会、エレクトロニクス実装学会、センシング技術応用研究会、日本電気制御機器工業会、映像情報インダストリアル、電子情報通信学会四国支部、IEEE CAS Society Shikoku Chapter、計測自動制御学会四国支部、電気学会四国支部、情報処理学会四国支部

実行委員会：寺田賢治(徳島大；実行委員長)、石井明(香川大；副委員長)、浮田浩行(徳島大；幹事)、柏木利幸(徳島県工業技術センター；幹事)、鈴木直美(四国大；幹事)、青木公也(中京大)、青木義満(慶應大)、朝倉義信(日東光学)、安藤護俊(アドテックエンジニアリング)、伊藤桃一(徳島大)、伊藤桃代(徳島大)、S・カルンガル(徳島大)、梅崎太造(名工大)、大城英裕(大分大)、奥田晴久(三菱電機)、小澤慎治(愛知工科大)、加藤章(中部大)、榊澤信(旭硝子)、清水毅(山梨大)、菅野純一(グイコテクノロジーズ)、寺林賢司(中央大)、富永将史(早大)、中野宏毅(日本IBM)、西尾芳文(徳島大)、野口稔(日立メテロロジーズ)、野村安國(東京エレクトロ)、原靖彦(日大)、福見稔(徳島大)、藤澤正一郎(徳島大)、藤原孝幸(中京大)、藤原伸行(明電舎)、宮坂英治(エフソ)、三輪昌史(徳島大)、山口新(ワース)、山本裕裕(徳島大)、吉田敦也(徳島大)、大恵俊一郎(四国大)、藤原一郎(四国大)、山本和彦(岐阜大；顧問)

プログラム委員会：斎藤英雄(慶應大；委員長)、渋谷久恵(日立；副委員長)、庭川誠(明電舎；幹事)、林純一郎(香川大；幹事)、植松裕子(慶應大；幹事補佐)、浅野敏郎(広島工大)、岩田健司(産総研)、梅田和昇(中央大)、大塚裕史(日立)、大橋剛介(静岡大)、緒方健人(日立)、加藤邦人(岐阜大)、駒野目裕久(池上通信機)、高氏秀則(北大)、高橋悟(香川大)、田中宏卓(日大)、中島慶人(電中研)、中野倫明(名城大)、中村明生(東京電機大)、長田典子(関西学院大)、羽下哲司(三菱電機)、橋本学(中京大)、広瀬修(住友化学)、藤吉弘亘(中部大)、三須俊枝(NHK技研)、村上和人(愛知県立大)、村上俊之(慶應大)、目加田慶人(中京大)、藪田義人(鳥取大)、山口順一(香川大)、山崎俊太郎(産総研)、山下淳(静岡大)、山田啓一(名城大)、渡辺隆(大電機)

組織委員会：奥水大和(中京大；委員長)、坂上勝彦(産総研；共同企画委員長)、白井文夫(四国計測工業；共同企画委員長)、田中敏幸(慶應大；共同企画委員長)、石井明(立命館大)、伊藤裕(東京電機大)、岡昌世(元池上通信機)、恩田寿和(明電舎)、梶谷誠(電通大)、金子俊一(北大)、北川克一(東レエンジニアリング)、肥塚哲男(富士通研)、小坂明生(オリパス)、斎藤之男(東京電機大)、菅泰雄(慶應大)、高橋一哉(日立)、田口亮(東京都市大)、角田興俊(東京電機大)、西川喜八郎(西川技術士事務所)、秦清治(香川大)、服部真之(パナソニックエ電)、前田祐司(電通大)、明愛国(電通大)、山田宗男(名城大)

問い合わせ：〒182-0026 調布市小島町1-11-6 エンケ102 (株)キャンパスクリエイト内 画像応用技術専門委員会事務局 DIA2011 係
TEL：080-1076-0019, FAX：020-4662-8246, e-mail：gazoh@campuscreate.com



徳島と言えば、うず潮と阿波踊り

♪～ エラヤッチャ、エラヤッチャ
発表せな、ソソソ～♪

招待講演：佐藤洋一氏(東京大)
「ユビキタスな注視センシングに向けて」

特別講演：複合現実感に関する特別企画、大塚製菓 SOYJOY 工場見学、阿波踊り体験コーナーなどもご用意しております。どうかご期待下さい。

DIA2011におきましては、厳正なる審査の結果、以下の講演を研究奨励賞として表彰しました。おめでとうございます。

- ◆ マルチコアプロセッサによる衛星画像ステレオマッチングの高速化 ○岩田健司、中村良介、田中良夫(産総研)、増田知記、町田亮介(産総研、フィクスターズ)小島功、関口智嗣(産総研)
- ◆ 多波長LED光干渉縞の色彩解析による微小形状計測 ○木村大地、秦清治、林純一郎、石丸伊知郎(香川大)、岩本昌克、森茂明(隆祥産業)、小林宏明(香川県産業技術センター)
- ◆ 単眼カメラを用いたサッカー映像解析のための複数選手とサッカーボールの追跡手法 ○片岡裕雄、青木義満(慶大)



動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2011

<http://www.tc-iaip.org/DIA2011/>

開催日：2011年3月3日(木)、4日(金)

会場：四国大学交流プラザ（〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目35-8）

■ 特別講演 1

「ユビキタスな注視センシングに向けて」

講師：佐藤洋一氏（東京大）



人と調和する情報環境を実現するためには、情報環境側が人の注意が何に向けられているのかを理解した上で、適切なタイミングで適切な支援を提供できることが必要となります。本講演では、人の注意と密接に関係する注視に着目し、人と調和する情報環境実現のための基盤技術として、日常生活空間内における人の注視を推定する技術、および情報環境からの適切な働きかけにより人の注視をさりげなく誘導する技術についてお話しいたします。

■ 特別講演 2

近日公開予定。乞う、ご期待。

■ 特別セッション

「AR/MR（拡張現実感・複合現実感）の実利用のための動的画像処理」

コーディネータ：斎藤英雄（慶大）



iPhone アプリであるセカイカメラをはじめ、AR/MR技術が色々なところで利用されようとしています。また、この技術を利用した新しい情報提示を目指し、色々な業種で実利用が検討されはじめています。この技術を実利用するための重要な要素技術としては、カメラや物体のトラッキング・位置姿勢推定技術や、カメラで撮影された物体などの認識技術や、それらをクエリーにした画像検索技術などがあり、動的画像処理がAR/MRの実用化に大きく貢献することが期待されています。

この特別企画では、AR/MRの研究分野において近年精力的に研究開発を展開されている下記の気鋭の研究者の方々にお集まり頂き、それぞれの立場からAR/MRの実利用のための研究事例や将来展望などについて紹介して頂きます。

- AR/MRの現状と今後の展望 加藤博一（奈良先端科学技術大学院大）
- 博物館展示におけるAR/MRの実利用 原豪紀（大日本印刷）
- 映像メディア産業へのAR/MRの実利用 柴田史久（立命館大）
- サービス工学へのAR/MRの実利用 蔵田武志（産業技術総合研究所）
- 屋外での人物追跡画像処理手法のAR/MRの実利用 北原格（筑波大）
- 製造現場でのAR/MRの実利用 石井裕剛（京都大）